

地域おこし協力隊通信 VOL4

地域おこし協力隊のことを、みなさまにお伝えしている『地域おこし協力隊通信』。今回は、協力隊員に、松川村に関するアンケート調査を行いました。裏面では、新しく着任した村協力隊員の紹介を行います。
(作成:地域おこし協力隊 川上 洋一)

協力隊員に、アンケートを実施しました！！

Q:松川村に対する印象は？

- ・やさしい人が多い
- ・人が生き生きしている
- ・思ったより栄えている
- ・山がきれい
- ・みなさん、よく動いて元気
- ・行動力のある人が多い
- ・車社会
- ・住みやすく、居心地の良い農村

Q:松川村のおすすめスポットは？

- ・すずむし公園
- ・馬羅尾キャンプ場
- ・山麓線南神戸開拓記念石碑から見る有明山と北アルプス
- ・板取交差点から、ちひろ公園に向かっていく道から見える景色
- ・公園墓地からの景色
- ・細野駅からの景色

Q:好きな松川村名産品は？

- ・お米
- ・りんご
- ・田鯉のすずめ焼き
- ・そばいなり
- ・凍り餅
- ・黒豆糖
- ・黒豆ごはん
- ・松川みそ
- ・村のお母さんたちが作ってくれるお総菜やお漬物

Q:以前に住んでいた都市部との違いは？

- ・四季が感じられる山と風景がある
- ・夏のさわやかさ
- ・地域との繋がりの深さ
- ・時季のお野菜をたくさんいただくこと

Q:一番分からなかった方言は？(村に限りませんが・・・)

- ・おこひる
- ・なから
- ・わにる
- ・おんじょこく



地域おこし協力隊を紹介します！

インタビュアー：協力隊 川上



緑町中区

よこやま しほ子
横山 志穂子
(32)

安曇野ちひろ公園

今年4月に着任した横山さん。仕事で安曇野市に住んでいたころから、松川村の雰囲気が好きで「食・農・生命」をテーマとした安曇野ちひろ公園での地域おこし協力隊の募集を見つけ、今までの経験を活かせたらと思い、千葉県から松川村に移住してきました。

担当は、拡充オープンした安曇野ちひろ公園での活動。主に体験交流館で、サポート隊の方々と連携しながら郷土食の体験お手伝いやおさんぽマルシェなど、様々なイベントの企画・運営・管理を担当しています。

日々、たくさんの方と関わりながら、この安曇野ちひろ公園や松川村の魅力を伝えていく方法を模索しています。

最後に、横山さんから一言。『今まで知らなかった考え方や感じ方を知る時がとても楽しく、嬉しいです。たくさんのおことを受け取りながら、また私もお返ししていけるように頑張ります』



6月に着任したばかりの小林さん。30歳を過ぎたころから農業に興味を持ち始めます。名古屋での移住相談会で、松川村のブースに足を運んだところ、農業分野の地域おこし協力隊の募集があることを知り、応募しました。愛知県から、奥様と共に松川村に移住してきました。

小林さんは農業未経験。農業生産法人である株式会社乳川の里が受入先となり、松川村の農業を盛り上げる取り組みを行っています。将来の新規就農を目指し、農作業補助・販売・経営経理等の農業研修を受ける毎日です。今の時期、田んぼのあぜ草刈り、りんごの摘果作業を中心に、農業機械の扱い方を学んだりしています。

休日は、奥様と村やその周辺をドライブしたり、ソフトテニス教室に参加しています。最近では、野菜作りにも挑戦しています。

最後に小林さんから一言。『松川村の良さ、農業の楽しさを発見し、情報発信していきたいと思ひます。よろしくお願ひします！』



こばやし たいち
小林 大己
(34)

株式会社 乳川の里(出向)

